

# 取組事例 地域産業の新たな担い手の確保

(壮瞥町)

壮瞥町は、就農支援体制の充実や起業・チャレンジしやすい環境を整備することで、産業後継者を育成・確保し、町の経済活力の維持を目指している。

## 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H29)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
就農者・ 起業者数 (5年間累計)	—	2	10	20.0

## 取組の推進体制

町とともに、未来の地方創生プレイヤーである地元高校生や、農業指導を担う地元農業者等と官民協働で推進。

## 農業研修シェアハウス

入居期間	最長2年
入居要件	町内農家等で行う、新規就農研修や雇用就農等の方
利用料	月額15,000円（光熱水費・Wi-Fi使用料込み）
施設内容	居室（5部屋、TV・冷蔵庫・ベッド完備）、ダイニング、キッチン、トイレ、シャワー、洗面室、洗濯室、乾燥室、農事用玄関

## 取組事例 労働力の確保・受入体制の充実化

### 農業人材確保に係るバックアップ体制の整備

#### ○主な取組

- ・新規就農促進にあたり不可欠である農業研修生用の滞在拠点施設として、壮瞥高校（農業高校）の生徒が考案した『シェアハウスタイプ』を採用し、「農業研修シェアハウス」を整備。
- ・地元農業者による実地研修体制や、研修→就農→経営安定→販路拡大までの町の支援制度を構築。

#### ○主な成果

シェアハウス入居者：4名



### 新規雇用就農者誘致プロモーションの展開

#### ○主な取組

- ・既存経営体の経営規模拡大に向け正規雇用者募集の町内農家（法人）と連携し、東京・大阪・札幌で開催された新規就農フェアにおいて、町の取組紹介と求人募集を実施。

